

整形外科疾患患者に対するリハビリテーション

当院では、変形性関節症に対する人工関節や脊椎疾患に対する外科的手術後の患者様にはプロトコルに準じてリハビリテーションを行っています。また、外傷等による骨関節疾患（骨折等）の患者様に対しては個別的にリハビリテーションを行っています。

人工関節プロトコル（2週間パス）

・手術前

手術前の情報収集・歩行動作評価



・手術後1日目

作業療法士による排泄動作練習（初期離床）
理学療法士と平行棒内歩行・歩行器歩行

・手術後2日目～7日目

起居～歩行動作練習、階段昇降



・手術後8日目～14日目

自宅退院に向けて日常生活動作の獲得

脊椎疾患プロトコル

・手術前

手術前の情報収集・歩行動作評価



・手術後1日目

ベッド上での寝返り練習・G-up座位練習

・手術後2日目～7日目

コルセット装着して離床開始
車椅子へ移乗しトイレ離床・歩行練習

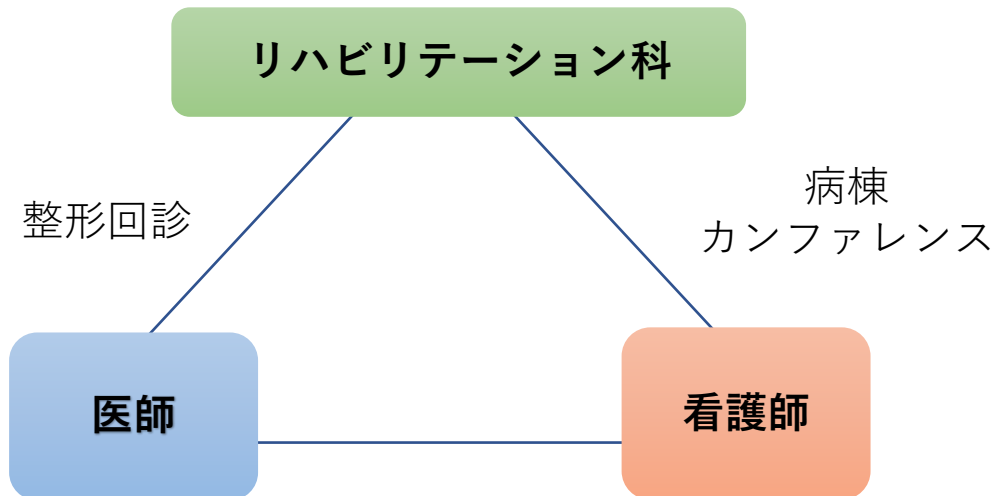


・手術後8日目～

自宅退院に向けて日常生活動作の獲得

他職種連携

回診やカンファレンスに参加し、
医師・看護師との情報共有を行っています。



整形チームでの取り組み

整形チームカンファレンスや触診の勉強会を実施しています。

整形チームカンファレンス



手術前後の患者様の情報を共有し、
リハビリの進行状況やプロトコール
に遅れがないか確認しています。

触診勉強会



触診技術向上のため
週1回程度実施しています。